

## ポラス 中内晃次郎代表

本年は、日本では56年ぶりに夏の開催となる東京オリンピック・パラリンピックの開催が大きな話題です。開催後は国際情勢が不安定なことと併せて、経済の潮目が変わる可能性も考えられます。

そのような背景の中、本年の当社のキーワードは『創意工夫』といたします。意味は「独創的なアイデアを見出し、新たな方法を考え出すこと」とあります。仕事に取り組み際は『論理的思考（ロジカル・シンキング）』が原則ですが、予測のつかない不透明な時代になると『批判的思考（クリティカル・シンキング）』も必要になります。日々の業務での判断や行動の際に、思い込みや決めつけを排除し、「本当にそうなの

か？」「根拠は何か？」と絶えず疑問を持ち、柔軟な思考で『創意工夫』をし、改良・改善として革新を繰り返すことが大切です。

ポラスグループは昨年、多くの方々から支えられ創業50年を迎え、そして次の50年に向けて新たなスタートを切りました。創業者が追い続けた、安全で安心して暮らせる住まいを提供し続けるために全従業員が『創意工夫』の観点を改めて持ち、日々の業務に取り組みでまいります。

